

各世帯で1日1枚、レジ袋を減らすと、新潟県全体で年間3億枚削減できるって知っていますか？  
FM-NIIGATAと新潟県では、レジ袋削減県民運動を推進中です！

11月1日(日)午後2時から、イオン上越店で、FM-NIIGATA × レジ袋削減県民運動オリジナルステッカーキャンペーンを開催しました！

当日のパーソナリティーはミノルクリスさん。

会場では、レジ袋削減運動参加署名を行い、その場でレジ袋削減運動にご参加頂いた方全員には、可愛いオリジナルエコバッグをプレゼントしました！

皆さんも、不要なレジ袋をもらわないことをきっかけに、身の回りをもう一度見直してみて、「環境にやさしい生活」を始めてみませんか？



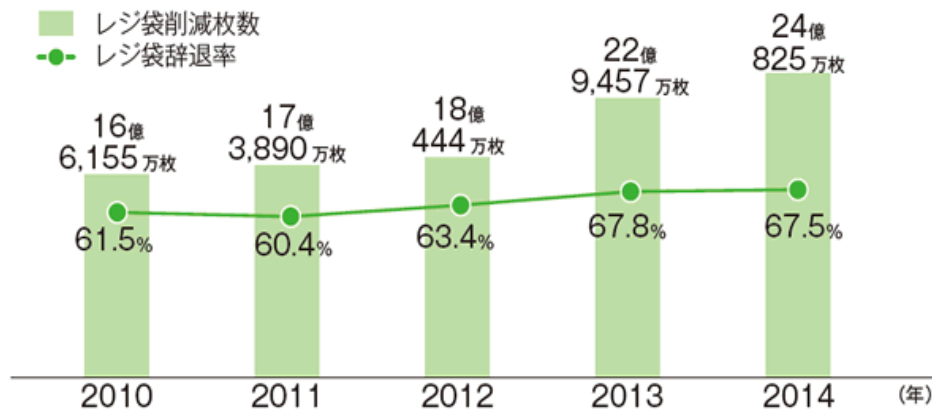
## イオンは環境の取組のひとつとして買物袋持参運動を行っています。

### 買物袋持参運動とは

イオンでは、1991年よりお客さまとともに、積極的に「買物袋持参運動」を展開しています。この取り組みは、お客さまにマイバスケットやマイバッグを持参いただき、レジ袋の使用量を削減することで、地球温暖化の原因となるCO2排出を抑えるとともに、ゴミの削減や原料の石油の節約をめざすものです。

2014年度は約24億825万枚(連結対象の中の26社計)のレジ袋を削減、レジ袋辞退率は67.5%となりました。これからもレジ袋の削減へ向けて取組みを積極的に推進します。

レジ袋辞退率・レジ袋削減枚数グラフ



出展：イオンホームページ



↑イオンさんにも御協力いただき、多くの方に御来場いただきました。

H27.11.1(日)イオン上越店

ミノルクリスさんの呼びかけで452名の皆さんに運動にご参加いただきました！

お買物袋持参運動にご協力をお願いします。

CO2削減・環境保全のため、  
食品売場でのレジ袋無料配布を  
2013年11月1日(金)より  
中止させていただきます。

全売場でのレジ袋ご辞退1回2円引きも同時に終了とさせていただきます。

レジ袋無料配布中止店舗一覧

※2013年11月1日より食品売場レジ袋を有料とする店舗は一部です。既に中止している店舗については掲載しておりません。

レジ袋ご希望のお客さまには

バイオマス素材のレジ袋を有料(5円)にて販売させていただきます。  
有料レジ袋の収益金を地域の環境保全・社会貢献活動に寄付しております。  
※有料レジ袋収益金＝有料レジ袋売上額－有料レジ袋仕入原価－消費税

「お買物袋持参運動」によるCO2削減と環境保全の取り組みを促進するため、全店舗にてレジ袋の無料配布を中止することいたしました。

お買物袋持参運動とは